科目名	59．老年看護学の入り口				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	多くの人生経験を積んだ高齢者の人格と生命を尊重する態度と看護について理解する				
到達目標	１）老年期にある生活者を取り巻く保健医療福祉活動について表現することができる ２）老年期の特徴をふまえ、老年看護の役割を表現することができる				
評価方法	筆記試験（80点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（20点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護学　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護学　病態・疾患論　医学書院 生活機能からみた老年看護過程　+病態・生活機能関連図　医学書院				
参考文献	認知症の看護・介護に役立つ　よくわかる　パーソン・センタード・ケア　池田書店				
教育方法と学生への期待 (求めること)	「老年看護の入り口」では、多くの人生経験を積んだ高齢者の人格と生命を尊重する態度と看護について理解してもらいたいと考えています。そのためには、高齢者とはどのような存在か自分たちで調べ学習を行いながら、グループワークを通して多くの意見に触れ自分の知見を広げて欲しいと願います。今まで学習してきた知識を使いながら、高齢者理解に繋げて行きましょう。高齢者に対するイメージを具体的に持ち、発見や共感を得て欲しいと思います。知識を得るだけではなく、老年看護を実践する人として、高齢者の権利擁護のための判断力や行動力も身につけてほしいです。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	講義概要 高齢者の理解	講義概要の説明 高齢者のイメージ	講義 演習
2	高齢者の生活の場①	地域の高齢者との交流会説明・準備	演習
3	高齢者の生活の場②	地域の高齢者との交流会	演習
4	高齢者の生活の場③	地域の高齢者との交流会	演習

5	高齢者の生活の場④	発表準備	演習
6	高齢者の生活の場⑤	発表	演習
7	地域で暮らす高齢者の理解	地域で暮らす高齢者	講義 演習
8	入院・治療を受ける高齢者の理解	入院・治療を受ける高齢者の理解	講義 演習
9	高齢社会における保健医療福祉の動向①	超高齢化社会の統計的輪郭 高齢者の暮らし・高齢者と家族 高齢者のヘルスプロモーション	講義
10	高齢社会における保健医療福祉の動向②	保健医療福祉システムの実際	講義 演習
11	高齢社会における保健医療福祉の動向③	高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化	講義 演習
12	高齢社会における保健医療福祉の動向④	高齢者の権利擁護 成年後見人制度	講義 演習
13	高齢者の理解	ライフヒストリー 「生きる」「老いる」を考える 「生きる」「老いる」「幸せ」支援 老年期の発達課題 スピリチュアリティ	講義
14	老年看護の役割①	高齢者のヘルスプロモーション エンドオブライフケア 高齢者の入院による影響 高齢者と災害	講義 演習
15	老年看護の役割②	老年看護の役割 老年看護に携わる者の責務 老年看護の基盤	講義 演習